

長さ 2 の線分 AB を直径とする半円の弧 AB 上に点 P をとる. このとき, 下の問いに答えよ.

- (1) 線分 AB の中点を O とし,  $\angle POB = \theta$  とするとき, 弧 AP と弦 AP で囲まれる部分の面積を  $\theta$  で表せ.
- (2) 弦 AP がこの半円の面積を 2 等分するとき, 不等式  $2\widehat{BP} < \widehat{AP} < 3\widehat{BP}$  が成り立つことを示せ. ただし,  $\widehat{AP}$ ,  $\widehat{BP}$  は弧 AP, 弧 BP の長さを表す.

(11 東京学芸大 4)

【答】

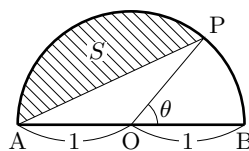
(1)  $\frac{1}{2}(\pi - \theta - \sin \theta)$

(2) 略

【解答】

- (1) 求める面積を  $S$  とおくと

$$\begin{aligned} S &= \text{扇形 OAP} - \triangle OAP \\ &= \frac{1}{2} \cdot 1^2 \cdot (\pi - \theta) - \frac{1}{2} \cdot 1^2 \cdot \sin(\pi - \theta) \\ &= \frac{1}{2}(\pi - \theta - \sin \theta) \quad \dots\dots(\text{答}) \end{aligned}$$



である.

- (2) 弦 AP が半円の面積を 2 等分するとき

$$\begin{aligned} S &= \frac{1}{2} \times \frac{\pi \cdot 1^2}{2} \iff \frac{1}{2}(\pi - \theta - \sin \theta) = \frac{\pi}{4} \\ \therefore \frac{\pi}{2} - \theta - \sin \theta &= 0 \quad \dots\dots \textcircled{1} \end{aligned}$$

が成り立つ. ここで

$$\begin{aligned} 2\widehat{BP} < \widehat{AP} < 3\widehat{BP} &\iff 2\theta < \pi - \theta < 3\theta \\ &\iff \frac{\pi}{4} < \theta < \frac{\pi}{3} \end{aligned}$$

であり, ① を満たす  $\theta$  は  $\frac{\pi}{4} < \theta < \frac{\pi}{3}$  を満たすことを示せばよい.

$$f(\theta) = \frac{\pi}{2} - \theta - \sin \theta \text{ とおく.}$$

$$f(\theta) = 0 \iff \frac{\pi}{2} - \theta = \sin \theta$$

であり,  $\theta$  は  $0 \leq \theta \leq \frac{\pi}{2}$  の範囲に存在し, この範囲で  $f(\theta)$  は単調減少である.

$$f\left(\frac{\pi}{4}\right) = \frac{\pi}{2} - \frac{\pi}{4} - \frac{\sqrt{2}}{2} = \frac{\pi - 2\sqrt{2}}{4} > 0$$

$$f\left(\frac{\pi}{3}\right) = \frac{\pi}{2} - \frac{\pi}{3} - \frac{\sqrt{3}}{2} = \frac{\pi - 3\sqrt{3}}{6} < 0$$

より, ① を満たす  $\theta$  は  $\frac{\pi}{4} < \theta < \frac{\pi}{3}$  の範囲にただ 1 つ存在する.

よって, 題意は示された.

……(証明終わり)

